

うちの近所 コレイチ

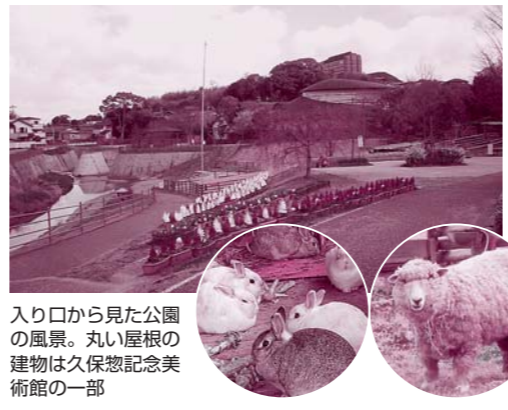
わが町 自慢紹介 38



ウサギとヒツジにいやされる
地域がふれ合う公園

ヒツジのおかげで草刈り不要
「エコ」な公園

和泉市内田町の松尾川河川敷にある通称「ひつじ公園」。その名のごとく、内田町だから「ウッチー」「タッチー」と名づけられた2匹のヒツジと20匹ほどのウサギがいます。名前を呼ぶと声のする方を向く姿は何とも愛らしく、周囲の雑草を食べてくれるので除草の手間を省いてくれるというはたらきものです(?!)



入り口から見た公園の風景。丸い屋根の建物は久保惣記念美術館の一部



館内に入つてすぐの庭園。緑豊かな美術館です

久保惣記念美術館には
広重の浮世絵の展示も

また、隣接する久保惣記念美術館は、和泉市で約100年綿業を営んできた久保家から土地・建物・コレクション等が寄贈され、1982年10月、市立の美術館として開館したものです。常設展示の「広重の東海道」や、国宝・重文等の特別陳列があり、見ごたえのあるものとなっています。

1616ミニシアターが えいが

離婚調停人が 人生の再出発をお手伝い



©2015「駆け込み女と駆け出し男」製作委員会

「駆け込み女と駆け出し男」

井上ひさしの時代小説「東慶寺花だより」を原案に、「クライマーズ・ハイ」「わが母の記」の原田真人監督が初めて手がけた人情時代劇。舞台は江戸時代の鎌倉。幕府公認の駆け込み寺・東慶寺には離婚を求める女たちがやってくるが、寺に駆け込む前に、御用宿・柏屋で聞き取り調査が行われる。物語は東慶寺と御用宿・柏屋を舞台に女と男のさまざまな愛情や、まさかの事情をもとに繰り広げられる。

ある日、顔に水ぶくれを持つじよごとお吟の二人が東慶寺に現れる。それぞれの思いをもって寺をめざす道中で二人は出会い、足を怪我した

お吟をじよごが大八車に載せて駆け込んできた。そこに居合わせた、見習い医者でありながら、駆け出し戯作者の信次郎は駆け込みの妨害者と間違われ殴られ気絶してしまう。信次郎は、いつか曲亭馬琴のような戯作を書きたいと思い、資料の宝庫、人間を知る絶好の場所である柏屋の居候となる。

信次郎役には大泉洋、じよご役には戸田恵梨香、お吟役には満島ひかり、樹木希林、堤真一、山崎努らが脇を固める。

5月16日から全国ロードショー。事業本部を通じてチケットを斡旋しています。

Culture Navi かるちなーび

地裁で勝利判決—完全勝利まで闘う

「上意下達」でもの言えぬ職場に

アンケートなのに「回答しないと処分する」と言われ、「思想調査アンケート」を強制されました。内容は、個人の思想や政治的傾向、労働組合に対する考え方で問うなど、明らかに憲法違反です。原告として裁判で闘うことになりました。

これ以降、職場は大きく変わりました。民営化のための人員削減や賃金引き下げ、市長独裁を強める上意下達の機構づくりが進められ、ものが言いにくい職場へと変化しつつあります。



「スタンダップ」はシンガーソングライターのかわさきゆたかさんが作曲した「思想調査アンケート裁判」の応援歌です。

だからこそ裁判に勝利し、生きがいや働きがいを感じられ、市民の皆さんや周りの職員に思いやりをもって接することができる、そんな職場を作ることが大切だと思います。

続々と市長の暴挙許さない司法判断が

あれから3年、裁判は1月19日に結審し、3月30日に勝利判決が言い渡されました。昨年9月10日の組合事務所裁判の勝利判決をはじめ、市長の暴挙を許さない司法判断が次々と出されています。このことに確信をもち、完全勝利まで闘います。

大阪自治労連結成25周年記念

憲法川柳

変えさせぬ孫に渡すぞ平和憲法

(大阪府職労・高元 豊子さん)

憲法は権力縛る要です

(枚方市職労・熊給 芳雄さん)

心に響く このひとこと

「垣根」は
相手が作っているのではなく
自分が作っている
アリストテレス

アリストテレスは、古代ギリシアの哲学者です。プラトンの弟子であり、ソクラテス、プラトンとともに、しばしば「西洋」最大の哲学者の一人とされ、その多岐にわたる自然研究の業績から「万学の祖」とも呼ばれています。論理学の分野では、アリストテレスの師プラトンは、対話によって真実を追究していく弁証論を哲学の唯一の方法論としましたが、アリストテレスは経験的事象を元に演繹的に真実を導き出す分析論を重視しました。このような手法は論理学として三段論法などの形で体系化されました。